

令和6年度 南小学校・南中学校 第19回 教育実践研究発表会 ～小学校では2クラスの授業を公開しました～



11月23日(土)勤労感謝の日、教育実践研究発表会を開催しました。平成16年度に南中が授業を自主公開したことをスタートとした発表会も今年で19回目、南小開校と同時に小中連携教育が始まってからは、9年目となりました。今年度は、『「対話」から新たな価値を創る一教科や学校の枠を越えた学びのデザインを通して』という研究主題で進めてきた研究の2年次の発表でした。

本校では、「総合的な学習の時間」の授業を5年1組・6年1組で公開しました。これまで、2回の小中合同授業研究会を行ったり、協働で教材や掲示物、授業の計画案を作成したりするなど、小・中の職員で連携しながら研修を進めてきました。当日は、県内外から多くの参観者が訪れましたが、その中でも子供たちは

は物怖じせず友達と意見を交わしたり大きな声で発表したりと、いきいきと授業に取り組んでいました。「しっかりと意見が言えることが、素晴らしいですね」と、多くの先生方からお褒めの言葉をたくさんいただき、子供たちの授業に向かう姿勢など、その成長ぶりを誇らしく感じました。発表会は終わりましたが、今後もこれらの授業の成果と課題をもとに、小・中の職員で連携しながら、子供たちのためによりよい授業づくりに努めて参ります。

今年度も、早朝より駐車場案内や受付、接待等、発表会の運営面において、PTA役員を中心とします保護者の皆様にたくさんのお力添えをいただき感謝申し上げます。また、子供たちの調べ学習や当日の授業に、ゲストティーチャーとしてご協力いただきましたうみ・まちコミュニティスクールの学校運営協議会委員の皆様、地域の皆様にも感謝申し上げます。ありがとうございました。

5年1組

授業者：西野 哲夫

大好き大洗 人・もの

～わたしたちの20年後の大洗マップ～をつくらう～

社会科「大洗町の産業・観光」、国語科「地域の魅力を伝えよう」の学習と関連させながら、「わたしたちの20年後の大洗マップ」をつくることを目標に学習を進めてきました。本時では、6つのグループに分かれて進めているプロジェクトの計画をよりよいものにしていくための話し合い活動を行いました。他のグループと意見交換し、新たな見方や気づきをもとに、さらに自らのプロジェクトについて友達と真剣に話し合うことができました。



6年1組

授業者：武笠 展大

20年後も住みたいまち「大洗」

～まちづくり参画プロジェクト～

これまでの学習や体験活動などから、大洗町の現状や課題を知り、その改善や解決に向けて自分たちにできることを考え、6つのグループで検討してきました。その提案「大洗町ブラッシュアッププラン」を、7名のゲストティーチャーに紹介しながら検討を重ねていく学習でした。分かりやすくプレゼンテーションを行い、地域の方と対話を重ねていく姿は、最上級生らしくたいへんスムーズでした。そして、より具体的なプランを考えることができました。



様々な面で、保護者や地域の方のご協力をたくさんいただき無事に発表会を終えることができました。ありがとうございました！

